

# EA319EB-50, -112 パイプ溶接クランプ 取扱説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読み頂き、内容を十分に理解した上で、正しく安全にご使用ください。

■安全上の注意 誤った取扱いをした場合に生じる危害や損害の程度を下記に区分をしています。

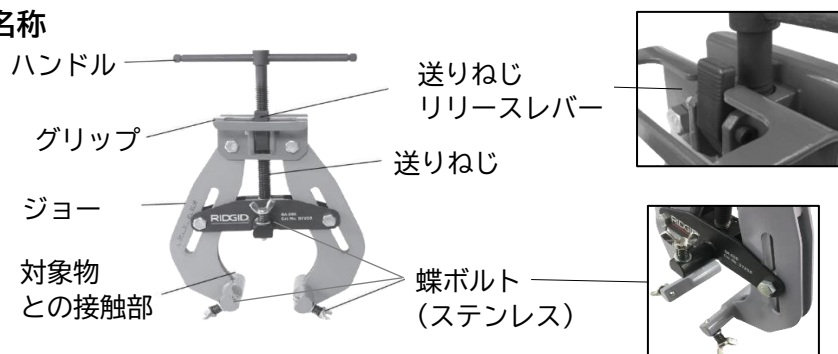
⚠ 警告	誤った取り扱いをした場合、死亡や重傷を負うおそれがあります。
🚫	してはいけない内容です。
❗	実行する内容です。

⚠ 警告	🚫 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>当製品はパイプ、継ぎ手の位置合わせを行う工具です。用途外の使用はしない。</li> <li>当製品を持ち上げたり、支えたり、運搬する為に使用しない。対象物が落下して重傷を負うおそれがあります。</li> </ul>
	❗ 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業の際は、安全保護具を着用してください。目や足の保護具や防じんマスク、フェイスシールド、聴覚保護具はケガのリスクを軽減します。</li> <li>対象物はパイプスタンド、机、バイスなどで適切に支えてください。対象物が落下して重傷を負うおそれがあります。</li> </ul>

## ■使用上の注意

⚠ 注意	炭素鋼鋼管とステンレス鋼鋼管の両方にクランプを使用する場合、ステンレス鋼管に腐食を引き起こす場合があります。対象ごとに個別にご用意頂くか、都度ステンレスワイヤーブラシでクランプを清掃してください。
------	--

## ■各部名称



## ■仕様

- クイックリリース式 (様々なサイズのパイプにも素早く調整が可能)
- 過酷な溶接条件にも耐える頑丈な鋼構造

品番	適応パイプ(mm)	本体サイズ(mm)	重量(kg)
EA319EB-50	φ50~150	216x324x108	5.0
EA319EB-112	φ114~306	349x457x108	7.6

## ■使用方法

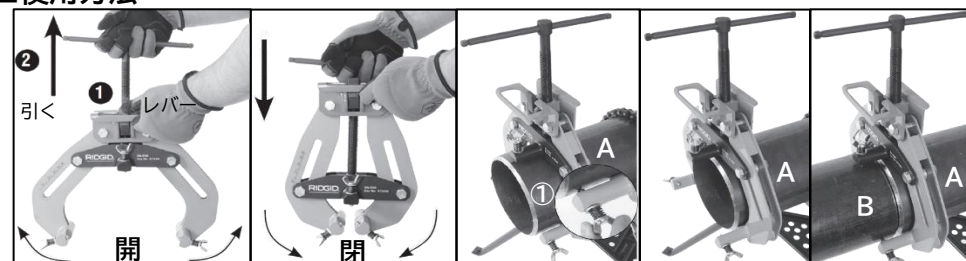


図1: クランプの開閉

図2

図3

図4

- 対象のパイプが固定され、落下しないことを確認してください。
- 3本の蝶ボルトをゆるめます。(蝶ボルトが対象物にあたらないようにする)
- クランプを開く : 片手でグリップを持ち、送りねじリリースレバーを押しした状態で、ハンドルを上に戻します。(図1の①②)
- クランプを閉じる : 3. の状態で、対象物Aの周囲を囲むようにして、ハンドルを下げるとクランプします。締過ぎに注意してください。
- 3本の蝶ボルトを締めます。(先端が対象物Aの表面に触れる程度(図2①))
- ハンドルをゆるめ(反時計回り1回転)、クランプをスライドさせ、蝶ボルトが対象物Aの端から約50mm出る位置に配置します。(図3) ハンドルを締め込み対象物Aをしっかりと固定します。
- 蝶ボルトの1つ(通常は上側)を2~3回転ゆるめます。図4のように対象物Aを対象物Bと希望するすき間を開けた状態で配置して、ゆるめた蝶ボルトを締めます。対象物Aと対象物Bが異なるサイズの場合、各蝶ボルトを同じ回転数回して固定してください。
- ハンドルを半時計方向に2回転させてゆるめ、ジョーを開いて取り外します。

## ■点検、メンテナンス

- 使用前に、正常に動作するか、摩耗、損傷がないかを点検してください。問題がある場合は使用を中止してください。
- 使用后、対象物との接触部はワイヤーブラシで汚れを取り除いてください。
- 可動部には潤滑油を塗布してください。余分な油は拭き取ってください。